



2024年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月1日

上場会社名 (株) クラウディアホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3607 URL <https://www.kuraudia.holdings/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 若林 雄次 TEL 075-315-2345
定時株主総会開催予定日 2024年11月26日 配当支払開始予定日 2024年11月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年11月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期の連結業績（2023年9月1日～2024年8月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	13,219	14.7	341	△38.3	388	△37.0	192	△65.7
2023年8月期	11,521	21.2	553	431.8	617	△10.1	562	△31.8

(注) 包括利益 2024年8月期 183百万円 (△68.8%) 2023年8月期 588百万円 (△28.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	21.52	—	5.1	3.1	2.6
2023年8月期	63.18	—	16.5	4.8	4.8

(参考) 持分法投資損益 2024年8月期 ー百万円 2023年8月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	12,813	3,829	29.9	427.24
2023年8月期	11,898	3,695	31.1	414.71

(参考) 自己資本 2024年8月期 3,829百万円 2023年8月期 3,695百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	526	△979	36	1,685
2023年8月期	761	△409	△2,731	2,077

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	—	2.00	—	5.00	7.00	62	11.1	1.8
2024年8月期	—	3.00	—	7.00	10.00	89	46.5	2.4
2025年8月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00		25.7	

2024年8月期期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当2円00銭

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	5.9	450	31.7	430	10.7	350	81.8	38.90

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況 (2) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社（社名 株式会社二条丸八、株式会社ブライダルハウス島田）、除外 1社（社名 KURAUDIA GUAM, INC.）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年8月期	9,689,200株	2023年8月期	9,689,200株
2024年8月期	726,043株	2023年8月期	777,543株
2024年8月期	8,947,311株	2023年8月期	8,895,769株

(参考) 個別業績の概要

2024年8月期の個別業績（2023年9月1日～2024年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	1,087	31.7	173	—	172	—	170	242.8
2023年8月期	825	2.5	6	△85.2	13	△75.3	49	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期	19.06	—
2023年8月期	5.59	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	8,816	2,448	27.8	273.13
2023年8月期	7,836	2,325	29.7	260.93

(参考) 自己資本 2024年8月期 2,448百万円 2023年8月期 2,325百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、2024年10月1日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における当企業グループを取り巻く環境は、経済活動が活性化している一方で、世界的なエネルギー価格の上昇や円安の進行等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当企業グループは婚礼衣裳メーカーとして“ものづくり”をコアとし、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域（B to C）の開拓を推進しております。

当連結会計年度に行った主な事業展開として、ホールセール事業部門においては、2023年11月に、婚礼和装メーカーである株式会社二条丸八（京都府木津川市）の全株式を取得し子会社化いたしました。同社の和装婚礼衣裳を展開する技術やノウハウによる更なる収益基盤の強化を目指す一方、和装衣裳での挙式を文化として守っていく役割の一翼を担うものと考えております。また、創業50周年記念事業として2024年4月にスペインで開催された「バルセロナ・ブライダルファッションウィーク」に初出展いたしました。コンシューマー事業部門においては、衣裳事業において、2024年6月に株式会社ブライダルハウス島田（宮崎県宮崎市）の全株式を取得し子会社化いたしました。式場事業においては株式会社梅花ブライダルにて、2024年7月にフレンチレストラン「ソンプルイユ」（東京都千代田区）の運営を開始いたしました。

当企業グループは中長期的な業績の拡大を図るため、投資先を慎重に検討しながら、スクラップ・アンド・ビルドを進めてまいります。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当連結会計年度における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	2,309	3,281	971	42.1
製・商品売上高	1,131	1,684	553	48.9
レンタル収入等	1,178	1,597	418	35.5
コンシューマー事業部門 売上高	9,211	9,937	725	7.9
衣裳取扱収入	2,820	2,982	161	5.7
リゾート挙式売上高	1,397	1,706	308	22.1
式場運営収入	2,850	2,936	85	3.0
写真・映像・美容等売上高	2,142	2,311	169	7.9
連結売上高	11,521	13,219	1,697	14.7

※上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

当連結会計年度の売上高は、全事業において増収となり、13,219百万円（前年同期比14.7%増）となりました。ホールセール事業部門においては、株式会社二条丸八を連結子会社としたことやリース事業（貸衣裳店向けレンタル）が堅調に推移したことから、大幅な増収となりました。コンシューマー事業部門においても、衣裳事業、式場事業は販売単価の見直しが奏功したこと、リゾート挙式事業はハワイ挙式が回復したこと、写真・映像事業では前連結会計年度にオープンした「リトル・マーサ 横浜店」の売上が通期で寄与したこと等から、大幅な増収となりました。

利益面につきましては、原材料価格の高騰や人件費の上昇等に加えて、M&Aの実施によるコストの増加が影響し、営業利益は341百万円（同38.3%減）、経常利益は388百万円（同37.0%減）と減益になりました。また、税金費用等が増加したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は192百万円（同65.7%減）となりました。法人税等調整額96百万円につきましては、連結子会社の繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当該連結子会社の繰延税金資産を取り崩したこと等によるものであります。

②今後の見通し

今後の見通しにつきましては、次のとおりであります。

(a) ホールセール事業部門

次期のホールセール事業部門の売上高は3,300百万円（当連結会計年度比0.6%増、製・商品売上高が1,600百万円、レンタル収入等が1,700百万円）を計画しております。

衣裳卸売りにについては、引き続き、消費者ニーズを的確につかんだ商品開発を行い、当企業グループの柱となる魅力的な商材を提供してまいります。リース事業においては、中長期的な売上高増加を視野に入れた衣裳のラインナップの充実を図り、消費者の多様なニーズに対応してまいります。また、株式会社二条丸八では和装の販売ルート拡大に注力してまいります。

(b) コンシューマー事業部門

次期のコンシューマー事業部門の売上高は10,700百万円（当連結会計年度比7.7%増、衣裳取扱収入が3,150百万円、リゾート挙式売上高が1,780百万円、式場運営収入が3,450百万円、写真・映像・美容等売上高が2,320百万円）を計画しております。

衣裳事業については、引き続き全国の主要都市に出店しているオープンショップの衣裳外部提携先の強化を図ってまいります。また、販売単価の向上に注力し、売上高増加につなげてまいります。

リゾート挙式事業については、引き続きハワイ・沖縄を中心に受注獲得を目指してまいります。

式場事業については、広告宣伝や販売促進の見直しにより来館数や受注獲得率の増加を図ってまいります。また、当連結会計年度から運営を開始した「ソンプルイユ」の受注獲得にも注力してまいります。

写真・映像・美容事業については、新規店舗の出店に意欲的に取り組むことで売上高の増加につなげてまいります。また、カメラマンやスタイリストの人材確保及び社員教育に努め、外注比率を低減してまいります。

以上のことから、次期につきましては売上高14,000百万円（当連結会計年度比5.9%増）、営業利益450百万円（同31.7%増）、経常利益430百万円（同10.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益350百万円（同81.8%増）を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ95百万円減少し3,654百万円となりました。これは主に、現金及び預金340百万円の減少、受取手形及び売掛金89百万円、棚卸資産136百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,009百万円増加し9,158百万円となりました。これは主に、建物及び構築物259百万円、土地289百万円、差入保証金288百万円、ソフトウェア88百万円の増加、繰延税金資産106百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ914百万円増加し、12,813百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し4,414百万円となりました。これは主に、短期借入金325百万円の減少、1年内返済予定の長期借入金171百万円、買掛金49百万円、未払法人税等48百万円の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ765百万円増加し4,569百万円となりました。これは主に、長期借入金485百万円、資産除去債務142百万円の増加によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ780百万円増加し8,983百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ133百万円増加し3,829百万円となりました。これは主に、利益剰余金121百万円の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は29.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが526百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが979百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが36百万円の収入となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ391百万円減少し、1,685百万円（前年同期は2,077百万円）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は526百万円（前年同期は761百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益431百万円、減価償却費342百万円の収入及び法人税等の支払額103百万円の支出によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は979百万円（前年同期は409百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得416百万円、事業譲受による支出264百万円及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出285百万円の支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は36百万円（前年同期は2,731百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の返済325百万円、長期借入金の返済1,908百万円の支出及び長期借入れ2,350百万円の収入によるものであります。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題であると認識し、利益配分については、安定した配当運営を行っていくことを基本的な方針としております。

当期の配当につきましては、1株当たり中間配当3円、期末配当5円に創業50周年の記念配当2円を加えて合計7円の年間10円とさせていただく予定であります。

また、次期の配当につきましては、1株当たり中間配当5円、期末配当5円の年間10円とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,152,179	1,811,571
受取手形及び売掛金	787,054	876,160
商品及び製品	114,422	225,571
仕掛品	109,282	122,615
原材料	226,027	246,806
貯蔵品	95,996	87,249
その他	268,325	290,072
貸倒引当金	△3,112	△5,160
流動資産合計	3,750,175	3,654,888
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,616,578	7,385,138
減価償却累計額	△4,458,661	△4,967,707
建物及び構築物 (純額)	2,157,917	2,417,431
機械装置及び運搬具	490,094	629,496
減価償却累計額	△454,873	△540,584
機械装置及び運搬具 (純額)	35,220	88,911
工具、器具及び備品	1,066,892	1,279,182
減価償却累計額	△889,750	△1,080,113
工具、器具及び備品 (純額)	177,142	199,069
レンタル衣裳	352,012	517,634
減価償却累計額	△170,946	△281,520
レンタル衣裳 (純額)	181,066	236,113
土地	2,105,287	2,394,429
建設仮勘定	4,620	31,608
有形固定資産合計	4,661,253	5,367,565
無形固定資産		
ソフトウェア	48,066	136,562
借地権	14,249	14,169
のれん	8,866	26,844
その他	67,083	11,133
無形固定資産合計	138,266	188,709
投資その他の資産		
投資有価証券	20,118	29,128
保険積立金	396,948	410,589
差入保証金	2,478,214	2,766,535
繰延税金資産	281,927	175,440
その他	261,793	310,602
貸倒引当金	△89,854	△90,290
投資その他の資産合計	3,349,147	3,602,005
固定資産合計	8,148,667	9,158,280
資産合計	11,898,842	12,813,168

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	245,101	294,470
短期借入金	1,575,000	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	936,644	1,108,036
未払法人税等	67,153	115,257
契約負債	496,873	436,939
リース債務	—	9,218
賞与引当金	292,209	297,042
役員賞与引当金	20,750	12,100
その他	765,919	891,490
流動負債合計	4,399,651	4,414,555
固定負債		
長期借入金	2,963,484	3,448,855
長期未払金	421,710	486,456
リース債務	—	18,182
繰延税金負債	191	54,978
資産除去債務	387,418	529,540
その他	30,660	31,160
固定負債合計	3,803,464	4,569,172
負債合計	8,203,116	8,983,727
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	2,191,427	2,181,727
利益剰余金	1,670,853	1,791,921
自己株式	△473,792	△442,411
株主資本合計	3,438,487	3,581,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,834	3,826
為替換算調整勘定	255,403	244,376
その他の包括利益累計額合計	257,238	248,203
純資産合計	3,695,726	3,829,440
負債純資産合計	11,898,842	12,813,168

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	11,521,559	13,219,210
売上原価	2,277,098	3,024,882
売上総利益	9,244,461	10,194,328
販売費及び一般管理費	8,690,964	9,852,754
営業利益	553,496	341,573
営業外収益		
受取利息	11,173	12,658
受取配当金	344	642
為替差益	21,218	18,031
受取賃貸料	5,469	8,705
受取手数料	682	688
助成金収入	24,628	12,399
貸倒引当金戻入額	17,359	—
その他	34,120	37,144
営業外収益合計	114,998	90,269
営業外費用		
支払利息	48,042	40,593
支払手数料	1,036	1,018
その他	2,399	1,814
営業外費用合計	51,477	43,425
経常利益	617,016	388,416
特別利益		
固定資産売却益	347	6,245
投資有価証券売却益	1,556	—
負ののれん発生益	—	5,887
関係会社清算益	—	56,845
保険解約返戻金	20,984	—
特別利益合計	22,888	68,979
特別損失		
固定資産除却損	332	2,115
減損損失	94,464	23,400
保険解約損	—	104
特別損失合計	94,796	25,620
税金等調整前当期純利益	545,108	431,775
法人税、住民税及び事業税	75,750	142,755
法人税等調整額	△92,647	96,505
法人税等合計	△16,897	239,260
当期純利益	562,006	192,515
親会社株主に帰属する当期純利益	562,006	192,515

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益	562,006	192,515
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,136	1,992
為替換算調整勘定	25,252	△11,027
その他の包括利益合計	26,388	△9,034
包括利益	588,395	183,480
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	588,395	183,480
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	2,207,981	1,153,251	△505,210	2,906,021
当期変動額					
剰余金の配当			△44,403		△44,403
親会社株主に帰属する当期純利益			562,006		562,006
自己株式の処分		△16,554		31,417	14,863
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△16,554	517,602	31,417	532,465
当期末残高	50,000	2,191,427	1,670,853	△473,792	3,438,487

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	698	230,151	230,849	3,136,871
当期変動額				
剰余金の配当				△44,403
親会社株主に帰属する当期純利益				562,006
自己株式の処分				14,863
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,136	25,252	26,388	26,388
当期変動額合計	1,136	25,252	26,388	558,854
当期末残高	1,834	255,403	257,238	3,695,726

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	2,191,427	1,670,853	△473,792	3,438,487
当期変動額					
剰余金の配当			△71,447		△71,447
親会社株主に帰属する当期純利益			192,515		192,515
自己株式の処分		△9,699		31,381	21,681
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△9,699	121,067	31,381	142,749
当期末残高	50,000	2,181,727	1,791,921	△442,411	3,581,237

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,834	255,403	257,238	3,695,726
当期変動額				
剰余金の配当				△71,447
親会社株主に帰属する当期純利益				192,515
自己株式の処分				21,681
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,992	△11,027	△9,034	△9,034
当期変動額合計	1,992	△11,027	△9,034	133,714
当期末残高	3,826	244,376	248,203	3,829,440

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	545,108	431,775
減価償却費	271,346	342,068
無形固定資産償却費	36,420	45,767
減損損失	94,464	23,400
のれん償却額	6,680	11,611
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17,359	1,060
賞与引当金の増減額 (△は減少)	97,812	△11,488
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,750	△8,650
受取利息及び受取配当金	△11,518	△13,300
助成金収入	△24,628	△12,399
関係会社清算損益 (△は益)	—	△56,845
支払利息	48,042	40,593
支払手数料	1,036	1,018
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,556	—
負ののれん発生益	—	△5,887
保険解約損益 (△は益)	—	104
固定資産売却損益 (△は益)	△347	△6,245
固定資産除却損	332	2,115
売上債権の増減額 (△は増加)	△25,669	8,903
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△115,052	△20,811
レンタル衣裳の増減額 (△は増加)	△55,956	△43,482
差入保証金の増減額 (△は増加)	△6,227	11,472
長期未払金の増減額 (△は減少)	13,064	49,418
仕入債務の増減額 (△は減少)	67,160	20,019
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△82,005	△46,424
その他	△40,495	△112,004
小計	821,401	651,788
利息及び配当金の受取額	3,773	6,852
利息の支払額	△47,209	△41,252
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△41,577	△103,689
助成金の受取額	24,628	12,399
営業活動によるキャッシュ・フロー	761,017	526,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23,072	△46,224
投資有価証券の取得による支出	△1,399	△1,722
投資有価証券の売却による収入	4,277	—
有形固定資産の取得による支出	△362,329	△416,735
有形固定資産の売却による収入	347	8,907
無形固定資産の取得による支出	△77,473	△56,456
貸付けによる支出	△1,331	—
貸付金の回収による収入	—	30,484
建設協力金の回収による収入	51,484	51,484
事業譲受による支出	—	△264,262
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△285,032
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409,497	△979,558

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△1,575,000	△325,000
長期借入れによる収入	—	2,350,000
長期借入金の返済による支出	△1,111,456	△1,908,407
支払手数料の支払額	△1,000	△1,000
自己株式の処分による収入	31	—
配当金の支払額	△44,396	△69,884
リース債務の返済による支出	—	△9,576
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,731,821	36,132
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,582	25,351
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,377,719	△391,976
現金及び現金同等物の期首残高	4,455,243	2,077,524
現金及び現金同等物の期末残高	2,077,524	1,685,548

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当企業グループは「ブライダル事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	414.71円	427.24円
1株当たり当期純利益	63.18円	21.52円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	562,006	192,515
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	562,006	192,515
普通株式の期中平均株式数 (株)	8,895,769	8,947,311

(重要な後発事象)

該当事項はありません。